

----- 群馬県西部エリアガイドブック -----

ようこそ。 西上州へ

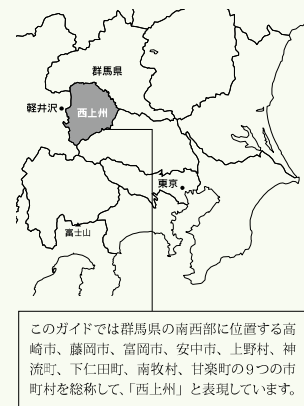
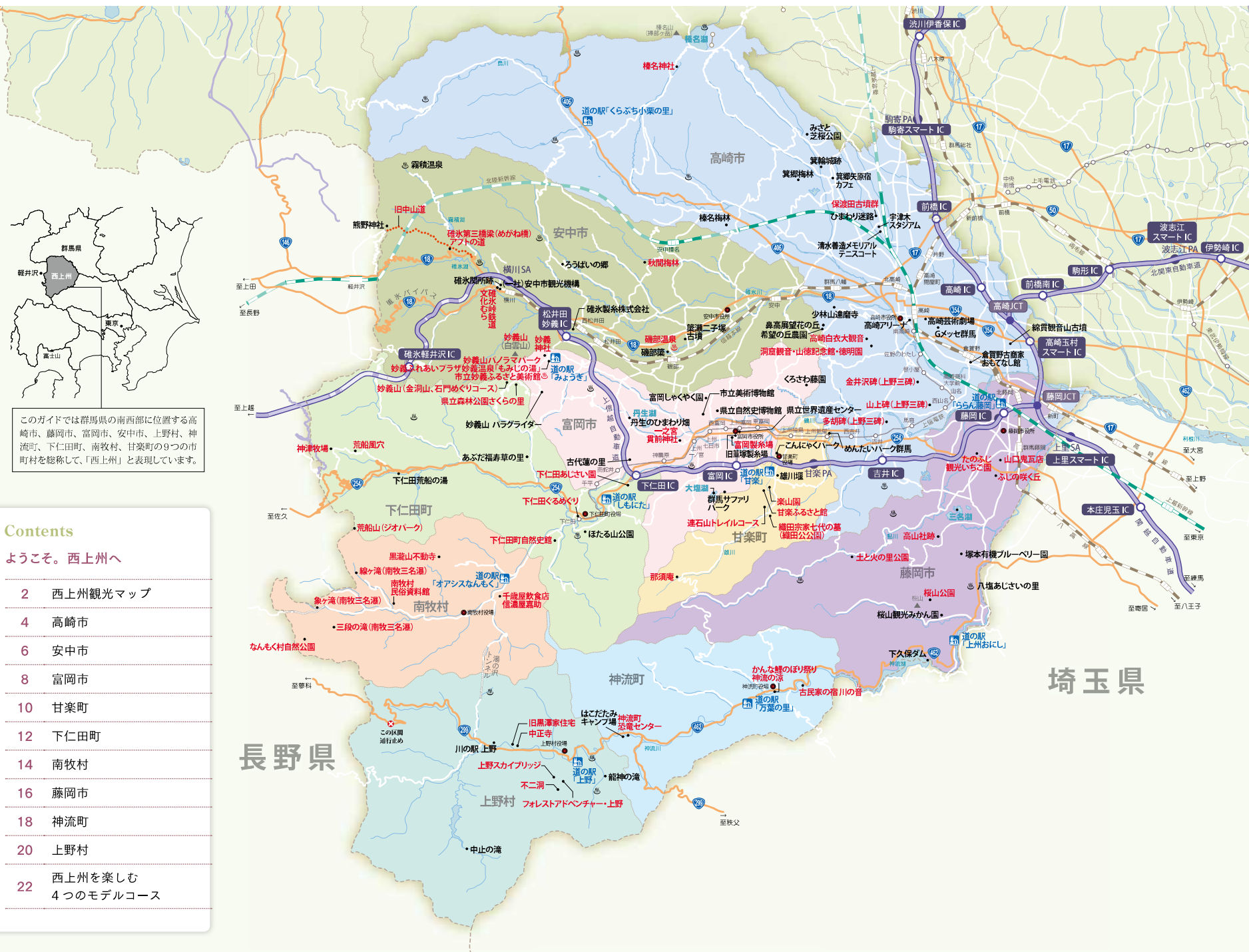
西上州で
深呼吸しよう。



西上州観光マップ



群馬県南西部に位置する「西上州」の9つの地域を紹介します。
 この地域を訪れてみると、
 お気に入りのスポットが見つかると思いますよ。
 みなさまをお待ちしております。



Contents

ようこそ。西上州へ

- 2 西上州観光マップ
- 4 高崎市
- 6 安中市
- 8 富岡市
- 10 甘楽町
- 12 下仁田町
- 14 南牧村
- 16 藤岡市
- 18 神流町
- 20 上野村
- 22 西上州を楽しむ
4つのモデルコース

長野県

埼玉県



高崎まつり

高崎市最大のイベント。北関東有数の花火大会と併せて「山車まつり」も開催します。

● 高崎市高松町周辺 ● 高崎まつり実行委員会 (高崎観光協会) ☎ 027-330-5333

高崎だるま市

高崎駅前通りを会場に元日と2日両日開催。日本一を誇る高崎だるま®の販売のほか、各種イベントも行われます。

● 高崎市八尾町 ● 高崎だるま市実行委員会 (高崎観光協会) ☎ 027-330-5333



高崎白衣大観音

市のシンボルとして昭和11年に建立。高さ41.8m、重さ約6,000tで、建設当時は東洋一の大きさを誇りました。

● 高崎市石原町2710-1 ● 慈眼院 ☎ 027-322-2269

洞窟観音・山徳記念館・徳明園

呉服商山田徳蔵によって大正8年に着工され、動力や土木機械のない時代に、つるはしやスコップなど全てで人力で工事が行われました。

● 高崎市石原町2857 ● 洞窟観音・山徳記念館・徳明園 ☎ 027-323-3766



上野三碑

上野三碑は、山上碑・多胡碑・金井沢碑からなる3つの石碑の総称で、約1300年前に建てられました。東アジアにおける文化の伝播と受容の様子がわかる世界的に重要な歴史資料であるとして、平成29年10月にユネスコ「世界の記憶」に登録されました。

● 高崎市教育委員会事務局文化財保護課 ☎ 027-321-1292 多胡碑記念館 ☎ 027-387-4928



榛名神社

榛名神社は、第31代用明天皇(585~587)の時代に創建されたといわれ、927年の「延喜式神明帳」に「上野国十二社」の一つとして記されています。主祭神は、火の神である「火産霊神」、土の神である「埴山毘売神」で古来より鎮火、開運、五穀豊穡、商売繁盛の御利益があるといわれています。

● 高崎市榛名山町849 ● 榛名観光協会 (榛名支所産業観光課) ☎ 027-374-5111

縁起のいいまち高崎

高崎市は、高速交通網による抜群のアクセス性を誇る上信越、北関東の中心都市です。優れた都市基盤と豊かな都市文化を誇り、群馬県最大の人口規模を持ち、便利で安心、楽しくにぎわいがあります。郊外には美しい自然が広がり、四季折々の魅力があふれています。



保渡田古墳群

八幡塚古墳、二子山古墳、薬師塚古墳の3つの前方後円墳が集積する古墳群。三つの古墳は、約1,500年前の豪族が葬られた墓で、いずれも墳丘長約100メートルの前方後円墳。広大な二重の堀を巡らし、多量の埴輪を立て並べていました。

● かみつけの里博物館 ☎ 027-373-8880

高崎パスタ

豊かな水資源と日照時間に恵まれた環境から野菜、果樹栽培、畜産など、多くの農産物が盛んに行われてきた高崎は、小麦の産地でもあり、小麦粉を使った「粉もの」料理は、昔から高崎市民の生活と深く結びついてきました。また、近年では人口に対するイタリア料理店の数が全国的にも多いことから、「パスタのまち」として話題となるなど、「味の魅力がいっぱいのまち」です。

● 高崎観光協会 ☎ 027-330-5333

グルメ



日本一の高崎だるま®

高崎市は全国有数の張り子だるまの生産地で、高崎のだるまの製造は200年ほど前から始まりました。日本の吉祥である鶴と亀が顔に描かれていることから「縁起だるま」「福だるま」とも呼ばれている高崎だるまは、平成18年に特許庁が創設した地域団体商標制度で県内初となる商標登録を受けています。

● 群馬県連産製造協同組合 ☎ 027-386-5770

特産



安中市



峠の文教都市

安中市は、群馬県西部に位置し、リゾート地の長野県軽井沢町と、世界遺産富岡製糸場のある富岡市、交通の要衝高崎市に隣接し、車で30分の距離。「豊かな自然」と「歴史・文化」に恵まれたまちとして知られています。新島襄の出身藩でもあり、全国に2社しかない現役の製糸工場「碓氷製糸株式会社」や中山道、碓部せんべいで有名な碓部温泉、秘湯・霧積温泉、毎年5月に行われる安政遠足待マラソンなど、見所がたくさんあります。

碓氷第三橋梁（めがね橋）

日本で最初のアプト式鉄道が走っていた、信越本線（横川ー軽井沢間）の橋梁の一つで、高さ31m、長さ91mを誇ります。渋沢栄一らによって設立された「日本煉瓦製造」の煉瓦を200万個以上使用しており、現存する煉瓦橋としては国内最大規模。廃線となった現在は、国指定重要文化財で、橋上は横川駅から旧熊ノ平駅まで続くハイキングコース「アプトの道」となっており、季節の移り変わりを楽しめます。

● 安中市役所観光経済課 ☎ 027-382-1111(代)



安政遠足待マラソン

毎年5月に日本最古のマラソンを模した「安政遠足待マラソン」が行われます。アイデアあふれる仮装姿で安中城址から熊野神社まで新緑の旧中山道を駆け抜けます。

● 安中市役所スポーツ課 ☎ 027-382-2500



碓部温泉

妙義山を借景として清流碓氷川沿いに開けた碓部温泉は、温泉記号の発祥の地です。温泉旅館や足湯、日帰り温泉施設「恵みの湯」などがあります。泉質は、塩化物・炭酸水素塩強塩温泉で、湯中成分が群馬県内の温泉の中でも素晴らしいと評価されています。

● 安中市碓部 ● 碓部観光温泉旅館協同組合 ☎ 027-385-6310



廃線ウォーク

1997年9月30日に最終運行となり、別れを告げた信越本線新線 横川ー軽井沢区間。碓氷峠越えの急勾配区間最大66.7‰、11.2kmを走った最後の夏から、20年余りが経過。イベント日のみ特別開放して廃線を歩くウォーキングイベントが好評です。

● 安中市松井田町横川 ● (一社)安中市観光機構 ☎ 027-329-6203



碓氷峠鉄道文化むら

碓氷峠に通っていた旧碓氷線、横川ー軽井沢間は、日本初のアプト式鉄道導入や、日本初の幹線電化など、日本の鉄道史にとって、とても重要な歴史を持ちます。碓氷峠鉄道文化むらは、旧碓氷線の歴史を伝え、小さな子どもから鉄道ファンまで楽しめる、鉄道テーマパークです。

● 安中市松井田町横川407-16 ● 碓氷峠鉄道文化むら ☎ 027-380-4163



秋間梅林

秋間川上流の広大な丘陵地あたり一面に紅白梅が咲きます。2月中旬から開園し、3月上旬の開花祭を皮切りに3月下旬まで土日を中心に物産展などの様々な催しが行われます。期間中は梅農家による売店で、梅製品のほか、いも串やおきりこみ、やきもちなどの郷土料理が味わえます。

● 安中市西上秋間 ● 秋間梅林観光協会 ☎ 027-382-4386



碓部せんべい

碓部温泉の鉱泉水と小麦粉、砂糖のみを使った素朴な焼き菓子で、サクサクの歯切りが人気。伝統的な四角い手焼きのほか、一口サイズやクリームをサンドしたもの、抹茶や味噌など生地に味付けしたものなど、さまざまな種類が販売されています。各店の味を満喫する食べ歩きも人気です。

● 碓部観光温泉旅館協同組合 ☎ 027-385-6310



特産

梅

古くから健康食品として、保存食として尊ばれてきた梅。安中市では、観光梅林である秋間梅林のほか、碓氷峠のある松井田地域でも生産が盛んです。近年は、梅干しや梅ジャムのほか、地元高校と協力してジュースやデザートなどの新レシピを開発し、地域へと広めています。

● 秋間梅林観光協会 ☎ 027-382-4386





妙義神社

妙義山の主峰白雲山の中腹にあり、約1500年の歴史を誇る神社です。本殿は全国的にも珍しい黒漆塗権現造りの荘厳な建物で、上木の日光といわれるほどの見事な彫刻が見られます。

● 富岡市妙義町妙義6 ● 妙義神社 ☎ 0274-73-2119



一之宮貫前神社

創建は531年と伝えられ、「延喜式神名帳」にも名神大社として列せられていた由緒正しい神社。表参道を登り、総門をくぐってから参道を下った先に社殿が配置されている稀な構造で、日本三大下り宮の一つとされており、荘厳な風格があります。境内は千年の古木に囲まれ、静けさに包まれています。

● 富岡市一ノ宮1535 ● 一之宮貫前神社 ☎ 0274-62-2009

フランス発祥グルメ クレープ

富岡製糸場は1872年にフランスの技術を導入して設立され、フランスの文化も国内でいち早く取り入れられました。フランスとの繋がりが強い富岡市では、フランスにちなんだグルメを扱う店舗もあり、特にクレープを扱うお店は、富岡製糸場の周辺に集まっています。箱のようななめらかな食感のクレープを、街歩きと一緒に楽しんでみてはいかがでしょうか。

☎ (一社) 富岡市観光協会 ☎ 0274-62-6001



妙義ふるさと美術館・妙義山パノラマパーク

妙義山(白雲山・金洞山・金鶏山)を望む絶好のロケーション。四季を通じてさまざまな表情の妙義山に会えます。東には関東平野、遠くには筑波山を望める、360度のパノラマが人気のエリアです。隣接する妙義ふるさと美術館の展望室からは、白雲山の迫力ある険しい岩肌を間近に望めます。

● 富岡市妙義町妙義1-5 ● 富岡市立妙義ふるさと美術館 ☎ 0274-73-2585



妙義ふれあいプラザ 妙義温泉「もみじの湯」

妙義山を背に眼下には関東平野が広がり素晴らしい景観をお楽しみいただける日帰り温泉です。露天風呂やサウナもある天然温泉で、露天風呂からの景色は最高です。お食事処でゆっくりくつろいでください。

● 富岡市妙義町妙義1-1 ● 妙義ふれあいプラザ妙義温泉「もみじの湯」 ☎ 0274-60-7600

しいたけ・まいたけ

おいしい空気と水の群馬県妙義山の麓で収穫された立派なしいたけ・まいたけ。キノコ類は昨今、健康やダイエットにも注目を集めている素材ですが、なんといっても一番はその美味しさ。どんな料理にも脇役どころか主役をはれる立派なキノコです。

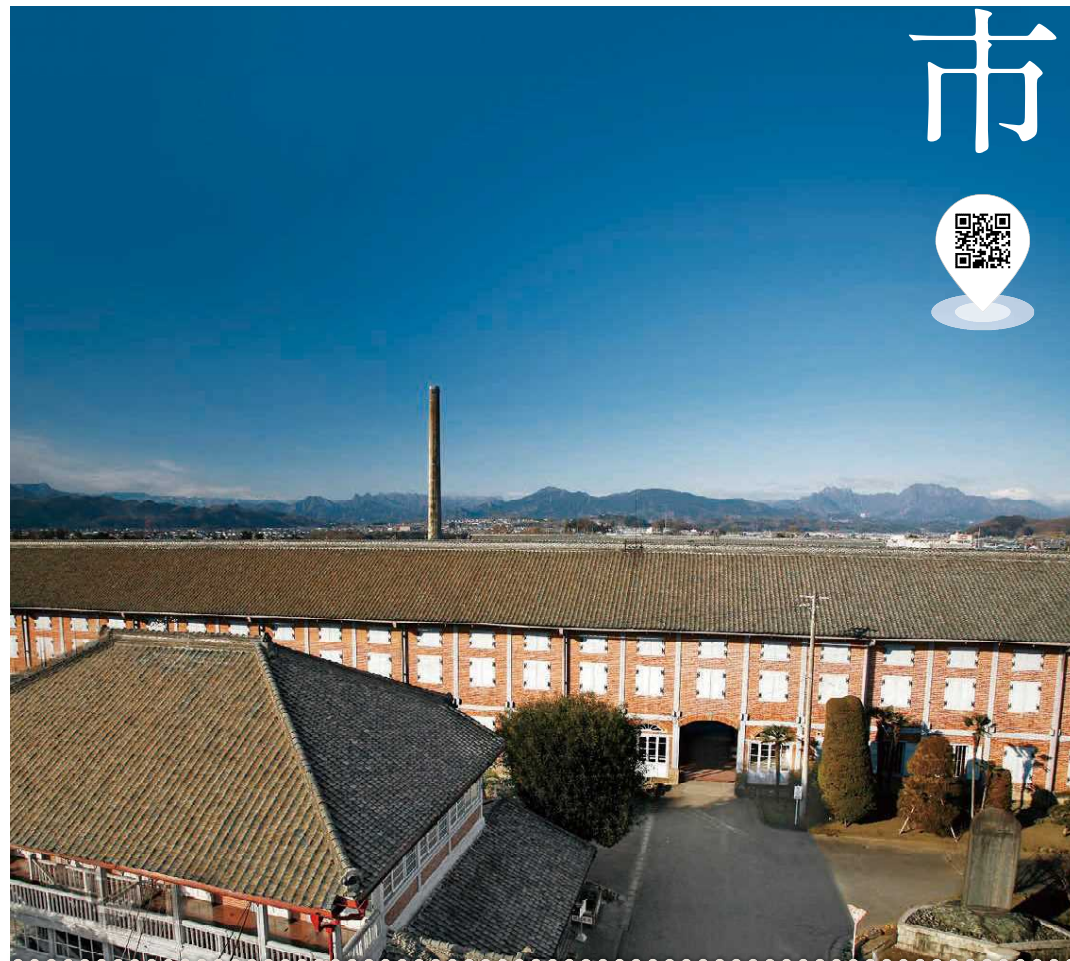
☎ 道の駅 みょうぎ ☎ 0274-73-3991



特産

世界遺産のあるまち

富岡製糸場が世界遺産に登録されたことで話題になった富岡市は、富岡製糸場の他にも、子どもから大人まで楽しめる観光施設が充実しています。4月上旬には市内各所で桜が咲き誇り、11月中旬には妙義山が紅葉で鮮やかに彩られます。ここでしか体験できない歴史・文化・自然をお楽しみください。



世界遺産 富岡製糸場

明治5年(1872)、日本で最初の官営模範製糸工場「富岡製糸場」が誕生しました。あれから約150年の時を経た現在でも、ほぼ当時の姿のまま、その威容を誇っています。

● 富岡製糸場総合案内所 ☎ 0274-67-0075

と
み
お
か
し

富岡市





織田宗家七代の墓（織田公公園）

甘楽町小幡は元和元年（1615年）に織田氏の所領となり、以来約152年にわたって治められました。織田信長の次男、初代信雄（のぶかつ）から七代信富（のぶよし）までの墓が崇福寺の旧境内に建立されています。墓石を守る御霊屋やゆっくりと休憩ができる四阿が新しく整備され、織田家の墓地らしい風格を見せています。

☎ 甘楽町役場 産業課商工観光係 ☎ 0274-74-3131



雄川堰

甘楽町の南北を流れる雄川堰は、古くから住民の生活用水、また下流の穀倉地帯の農業用水などで利用され、400年以上の歴史があると伝えられています。周辺は雄川堰の清らかな流れに沿って城下町小幡の古い家並みや桜並木が続いており、4月の桜の開花時期は咲き乱れる桜の花と、雄川堰の清らかな流れの美しさに多くの観光客が訪れています。

☎ 甘楽町大字小幡地内 ☎ 甘楽町役場 産業課商工観光係 ☎ 0274-74-3131



甘楽ふるさと館

「甘楽ふるさと館」は、緑豊かな甘楽総合公園に隣接した宿泊施設です。マスのつかみ取り、こんにゃく作り、蕎麦打ち、上州和牛を使ったBBQなど、豊かな自然の中で、田舎ならではのふるさと体験を楽しむことができます。思いっきり遊んだ後は、炭酸カルシウム温泉「せせらぎの湯」で汗を流してスッキリしてみたいいかがでしょうか。

☎ 甘楽町大字小幡2014-1
☎ 甘楽ふるさと館 ☎ 0274-74-2660



甘楽もみじウオーク

甘楽ふるさと館周辺（紅葉山公園と甘楽総合公園）は、毎年11月中旬から紅葉の見ごろを迎え、「甘楽もみじウオーク」を開催しています。紅葉や街並みの美しさを感じられる「新日本歩道紀行「文化の道」100選」に認定されたウォーキングコースをお楽しみください。

☎ 小幡公園（甘楽町大字小幡444-1「道の駅甘楽」南側）集合
☎ 甘楽町役場 産業課商工観光係 ☎ 0274-74-3131



道の駅 甘楽の本格窯焼き地粉ピザ

イタリアのレストランで修業してきた職人が本格ピザ窯で1枚1枚焼くピザは、モチモチカリッとした食感。トマトをベースに嵩みそでコクを出したオール甘楽ピッツァ「嵩みそピザ」は旬の野菜をトッピングして大好評です。テイクアウトもできます。

☎ 道の駅 甘楽 ☎ 0274-74-5445



那須の蕎麦

秋畑那須地区はちいじぎと呼ばれる石垣で段々畑をつくり、蕎麦を作ってきました。「蕎麦が打てないと嫁に行けない」と言われるほど蕎麦は親しまれています。平成9年に那須の蕎麦を手軽に味わってもらおうと「ちいじぎ蕎麦の館・那須庵」が建設されました。香り高い蕎麦をぜひ一度ご賞味ください。

☎ 甘楽町役場 産業課農林係 ☎ 0274-74-3131



織田宗家ゆかりの 城下町小幡

甘楽町の小幡地区は江戸時代、織田氏、松平氏と250余年続いた二万石の城下町です。町内には、日本名水百選「雄川堰（おがわぜき）」、にほんの里100選の「那須地区」といった来町者の心を癒してくれる多くの見所があります。4月には「さくら祭り武者行列」が行われ、桜花舞う中、馬上の大將とそれに続く織田隊が出陣し、城下町小幡を勇壮に練り歩きます。

甘楽町



国指定名勝 楽山園

楽山園は、織田信長の次男信雄が7年の歳月と数万両の巨費を投じて築いた池泉回遊式庭園です。複数の茶屋を配していることから、「織田氏と茶事」との関連もあり、歴史的・文化的にも価値が高く、群馬県内に唯一存在する貴重な大名庭園で、国の名勝にも指定されています。借景美と威厳あふれた庭園をご堪能ください。

☎ 楽山園 ☎ 0274-74-4795



神津牧場

標高1,000 mにある日本最古の西洋式牧場。広大な草地で自給飼料をたっぷり食べて育ったジャージー牛の濃厚な乳を使ったバターやソフトクリームが人気です。乳搾りやバター作りなど体験メニューも豊富にあります。



📍 下仁田町大字南野牧 250 📞 神津牧場 ☎ 0274-84-2363



世界遺産「荒船風穴」

「富岡製糸場と絹産業遺産群」の構成資産「荒船風穴」は、国内最大規模の天然の冷風を利用した蚕種（蚕の卵）の貯蔵施設跡。

2021年にリニューアルオープンした「番倉遺構ゾーン」では操業時の姿をうかがい知ることができ、見学路の一部をバリアフリー化しました。

📍 下仁田町大字南野牧地内 📍 下仁田町歴史館 ☎ 0274-82-5345



下仁田ジオパーク（荒船山）

下仁田町は、世界レベルの地質学的資源が豊富で、地質の宝庫といわれています。かつての火山活動による溶岩台地がむき出しになった「荒船山」など、町全域で地球が作り出した奇跡の景色を見ることが出来ます。拠点施設下仁田町自然史館では、ジオパークのみどころとなる自然の成り立ち、人との関わりについて紹介しています。

📍 下仁田町大字青倉 158-1(下仁田町自然史館) 📍 下仁田町自然史館 ☎ 0274-70-3070



下仁田あじさい園

下仁田1Cからすぐ3haの敷地に咲く約2万株のあじさいが梅雨を彩ります。6月上旬から7月上旬まで開園し、あじさい鉢植えや地元特産品の販売が行われます。8月頃からは園内の1,200本の色とりどりのサルスベリを楽しむことができます。

📍 下仁田町大字馬山地内 📍 下仁田町観光協会 ☎ 0274-67-7500



大自然が織りなす絶景

妙義荒船佐久高原国定公園のある下仁田町は、全部が自然公園といえるほど、水と緑が美しいまち。山腹にある世界遺産「荒船風穴」、独特の山容があっと驚く「荒船山」、日本三奇勝で人気の「妙義山」、ジャージー牛の濃厚乳製品が味わえる「神津牧場」。極上の安らぎと癒しの一日をお楽しみください。

妙義山

日本三大奇勝「妙義山」と南麓に広がる「さくらの里」。妙義山石門めぐりコースは、初心者でもスリリングな岩登りが楽しめる。紅葉シーズンは多くの登山客で賑わいます。さくらの里は、47haの広大な園内に、4月中旬から5月上旬にかけて、約45種5,000本の桜が咲き乱れます。

📍 下仁田町観光協会 ☎ 0274-67-7500



下仁田ぐるめぐり

江戸時代後期から昭和初期にかけて、養蚕や材木、こんにやくや下仁田ねぎなどの取り引きが盛んに行われた下仁田。下仁田駅周辺には当時の面影を残す町並みと、思い出の詰まった懐かしグルメが今も残ります。

📍 下仁田町観光協会 ☎ 0274-67-7500



下仁田ねぎ

別名「殿様ねぎ」とも呼ばれ、市場に出回ることが珍しい下仁田産下仁田ねぎ。白根が太く、火を通すとトロツととろける甘みの特徴で、11～1月が出荷シーズンです。お土産や贈答品にオススメ。

📍 道の駅 しもにた ☎ 0274-82-5858



特産



黒瀧山不動寺

標高870mの黒瀧山に建つ山岳信仰の霊場。行基作と伝わる秘仏不動明王を安置し、厄除け不動の霊場として千余年の歴史を重ねる古寺です。11月上旬から下旬には見事な紅葉が楽しめます。宿坊に宿泊する稽古舎宿もできます。

● 南牧村大字大堀沢1267-1 ● 黒瀧山不動寺 ☎ 0274-87-3037



南牧村民俗資料館

展示内容は生活用具をはじめ、農耕、林業、生産生業、教育文化、芸能、行事等々、すべての分野にわたりますが、特に、砥石・養蚕・和紙・蒟蒻・麻等は、以前は地域の特産品でもありました。現在は、村内から集められた約4,000点の展示品を公開しています。

● 南牧村大字羽沢93 ● 南牧村民俗資料館 ☎ 0274-87-2417



南牧三名瀑（三段の滝、線ヶ滝、象ヶ滝）

南牧村は滝の里です。村の中央を流れる南牧川の上流や、南牧川に流れ込む支流には数多くの滝があります。水の流れに沿って歩けば、美しい滝にいくつも出会うことができます。

● 南牧村大字大日向1098 ● 南牧村 情報観光課 ☎ 0274-87-2011



なんもく村自然公園

妙義荒船佐久高原国定公園の雄大な自然と渓谷に囲まれた、なんもく村自然公園。園内にはキャンプ場やバンガロー・コテージなど宿泊施設も整備され、気軽にアウトドアライフが楽しめます。開園期間は4月下旬から11月下旬までとなります。

● 南牧村大字熊倉981 ● なんもく村自然公園 ☎ 0274-87-3657

炭らーめん

炭は昔の人の知恵で、整腸などに使われてきました。その微粉炭を麺に入れて作った炭らーめんです。

● 千歳屋飲食店 ☎ 0274-87-2027



炭まんじゅう

炭には消臭作用、整腸作用があるといわれています。食用微粉炭を生地に練りこんだ黒いまんじゅうで、中に入っているチーズとあんこがよく合います。

● 信濃屋嘉助 ☎ 0274-87-2322



特産

感動とふれあいの村、なんもく

南牧村は、海なし県群馬、西南端の山の中にある、人口1,700人程の過疎の村です。南牧村のひとは、素朴で優しい心の持ち主ばかりです。南牧村は今「自然を生かし活気あふれる村づくり」に取り組んでいます。豊かな自然があふれる南牧村へ、一度遊びに来てください。



南牧村



大日向の火とぼし

県内に残る最大級の火祭りです。戦国時代、武田勢を助け、勝利した喜びを「火祭り」の形で伝えたものといわれています。闇に浮かぶ炎の輪が、南牧の夏を勇壮に歌いあげます。国指定選択無形民俗文化財、県指定重要無形民俗文化財。

● 南牧村 情報観光課 ☎ 0274-87-2011



道の駅 ららん藤岡

上信越自動車道藤岡ICに隣接し、高速道路のパーキングからも一般道からもアクセスができる道の駅で、『関東好きな道の駅ランキング2009年～2015年』で1位に輝く、人気スポットです。夏には中央広場で水遊びができ、冬はイルミネーションが点灯します。新鮮野菜が並ぶ「農産物直売所」や、県内のお土産がそろった「観光物産館」もあり、子どもからお年寄りまで楽しめます。



📍 藤岡市中1131-8 📞 藤岡クロスパーク ☎ 0274-24-8220



土と火の里公園

雄大な自然に囲まれた工芸体験施設です。清流・鮎川のほとりに陶芸工房、染色工房、ガラス工房、食事処が点在。各工房では専門家の指導を受けながら、オリジナル作品づくりにチャレンジできます。



📍 藤岡市下日野2240 📞 土と火の里公園 ☎ 0274-28-0385

やよいひめ

『やよいひめ』は、群馬県の『とねほっぺ』と、栃木県の『とちおとめ』を掛け合わせた、群馬県オリジナル品種です。上品な橙赤色と、大粒でしっかりとした果肉、甘さと酸味のバランスには優れた味が特徴です。藤岡市では、直売所での販売やいちご狩りも楽しむことができます。



📍 たのふじ観光いちご園 ☎ 0274-22-9751



ふじの咲く丘

藤岡市を代表する花の一つ『藤』の花。2.3haの広さを持つ園内には、45種類の藤の花が咲き乱れ、美しさを競い合うかのような春の景観を作り出します。中でも、圧巻なのは250mの藤棚。藤の花を愛でながら藤の回廊を歩けば、降り注ぐ藤はまるでシャンデリアのようです。花の見頃は、4月下旬から、5月上旬まで。



📍 藤岡市藤岡2690-7 📞 ふじふれあい館 ☎ 0274-22-8111



桜山公園

冬と春に二度咲く『冬桜』が、桜山公園のシンボルです。秋から初冬にかけて、赤や黄色に染まった紅葉の桜山に、冬桜は白い花を咲かせます。春になると梅や桜がつぼみを開き、初夏にはツツジが園内を彩ります。桜山公園は四季の花々が楽しめる花の楽園です。

📍 藤岡市三波川2166-1 📞 藤岡市にぎわい観光課 ☎ 0274-52-3111

特産

藤岡瓦

良質な粘土と水に恵まれた藤岡市一帯は、古くから土師器や須恵器などの土器あるいは埴輪や瓦の一大産地として発達しました。中でも藤岡瓦は、その起源を上野国分寺創建時にまでさかのぼることができ、1200有余年の歴史と伝統を誇っています。魔除けとして屋根に飾る鬼瓦は現在、室内を飾る置物としても人気の高い一品です。



📍 山口鬼瓦店 ☎ 0274-22-0579

藤と冬桜のまち藤岡市

藤岡市は、東京都心部から90kmに位置し、関越自動車道と上信越自動車道、北関東自動車道が交差し、北関東屈指の広域交通の利便性を誇るまちです。ふじの咲く丘に咲き誇る『藤』、冬に可憐に花を咲かせる『冬桜』、世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」の構成資産の一つ『高山社跡』は自慢の観光スポットです。



藤

藤岡市に花に制定されている『藤』。ふじの咲く丘で満開に咲き誇る藤のなかでも、ひときわ目を引くのが、全長250mの藤棚です。日没と共にライトアップされると、4月間とは違った幻想的な姿を楽しむことができ、訪れた人の心を魅了します。4月下旬から5月上旬まで『ふじまつり』が開催され、藤の即売会や物産市、野外コンサートも行われ、にぎわいを見せます。

📍 藤岡市商工観光課 ☎ 0274-40-2317

藤岡市



神流町恐竜センター

大人気のライブシアターでは大迫力のモンゴルの恐竜たちが来館者の目の前によみがえります。館内には神流町で発見された数々の化石をはじめ、日本、モンゴル、北アメリカの恐竜やアンモナイトなどの化石を多数展示しております。化石レプリカ作製体験メニューや触れる展示も充実しており、親子で楽しんで学習できる関東唯一の恐竜王国です。

● 神流町大字神ヶ原51-2 ● 神流町恐竜センター ☎ 0274-58-2829
● <http://www.dino-nakasato.org/>



かなな鯉のぼり祭り

神流の春は鯉のぼり祭り。清流「神流川」に架かる、約800匹の鯉のぼりは庄巻で、全国から毎年2万人が訪れるイベントです。雄大に空を泳ぐ鯉のぼりの下、ステージイベントやアトラクションをはじめとするさまざまな催しが繰り広げられます。

● 神流町大字万場 コイコイアイランド会館下河川敷
● 神流町観光案内所 ☎ 0274-57-3305



清流「神流川」

夏は清流・神流川。この神流川を会場に、神流川を思いっきり満喫できる川遊び体験イベントが「神流の涼」です。会場では川遊びだけでなく、魚のつかみ取り、バーベキュー等、家族でアウトドア気分を満喫できます。海では味わえない川遊びの楽しさ、ぜひ、体感してください。

● 神流町大字万場 コイコイアイランド会館下河川敷
● 神流町観光案内所 ☎ 0274-57-3305



古民家の宿 川の音

西上州の典型的な養蚕農家(築130年以上)を改装し、より快適に古民家を利用できる宿泊施設です。地域の食材を活かした料理、館内に流れる静かな時間、大自然に囲まれた周囲の環境、歴史と文化を感じられる各種体験メニューなどにより神流町らしさを五感で楽しめます。宿の真下には清流神流川、山手へ少し入れば季節の花や鳥のさえずりが楽しめ、周辺の散策もお楽しみいただけます。

宿泊については古民家の宿 川の音へお問い合わせください。

● 多野郡神流町大字麻生80番地 ● 古民家の宿 川の音 ☎ 0274-20-5888

手打ちそば

神流町産のそば粉を使った手打ちそばは、道の駅 万葉の里で食べることができます。挽きたて、打ち立ての香り高いそばは、のど越し、麺のこし、抜群の一品です。ぜひ、ご賞味ください。 ● 道の駅 万葉の里 ☎ 0274-20-5555



万葉豆腐

神流町に昔から伝わる地大豆「あわばた大豆」を使った豆腐で、やわらかな甘みとコクが特徴です。大豆をパウダー状にして豆乳をつくるおからが出ない製造方法でつくっているため、通常の豆腐より味が濃く、香りも楽しめます。

● 道の駅 万葉の里 ☎ 0274-20-5555



特産

何もないけど、何かある。 遊びにおいでよ、神流町

群馬県南西部に位置し、緑豊かな山々、関東一の清流「神流川」が流れる自然の魅力あふれる町です。四季折々に違った顔を見せ、春夏秋冬でさまざまなイベントを開催し、訪れる皆様をおもてなしします。ここでしか見られない、ここでしか楽しめない、そして、その季節でしか味わえない魅力がいっぱいです。



神流町



神流町恐竜センター タルボサウルス

日本で初めてとなる恐竜の足跡化石の発見を機に開館した恐竜センター。目玉展示のひとつとなっているのはモンゴル最大・最強の肉食恐竜タルボサウルスの全身骨格。全長8.5mもあるその姿に圧倒されること間違いなし。

館内には恐竜たちが所狭しと立ち並び、2体の恐竜が闘ったまま化石になった「格闘恐竜」や卵を温めた姿勢をとどめた抱卵恐竜・シチパチなど、恐竜の生態を現代に伝える貴重な化石の数々を見ることができます。

● 神流町恐竜センター ☎ 0274-58-2829



上野スカイブリッジ

長さ225m、高さ90mの吊り橋からの眺めは圧巻！眼下に美しい森と溪谷が広がり、上野村の雄大な大自然を満喫しながら、空中を散歩しているかのような気分を味わえます。10時から15時30分まで30分おきにシャボン玉が舞う風景が見られます。

● 上野村川和665 ● 川和自然公園 ☎ 0274-59-3117



関東一の鍾乳洞 不二洞

洞内の延長2.2km、関東最大の規模を誇る鍾乳洞。鍾乳石の大きな柱がそそり立つ様子、やっとうぐり抜けられるほどの小さな支洞など、悠久の自然の営みに歴史の壮大なパワーを感じます。また、洞内には触ると願いが叶うというパワースポットもあります。

● 上野村川和665 ● 川和自然公園 ☎ 0274-59-3117



旧黒澤家住宅

江戸幕府の天領だったこの地で、代々大総代を務めた旧家。建物は切妻造り栗板石置き屋根の総二階建て、普通の民家と異なり、屋敷や玄関等に大総代の住宅としての特色があります。19世紀中頃の建築と推定されますが、修築も少なく保存も良く国の重要文化財に指定されています。



● 上野村権原200-9 ● 上野村教育委員会 ☎ 0274-59-2657



フォレストアドベンチャー・上野

自然共生型アスレチックです。キャノピーコース(身長110cm以上)に加え、新たにキッズコース(身長90cm以上)を整備しました。キャノピーコースに設置された90mのジップスライドは大人でも興奮間違いなし。上野村の大自然を満喫しながら、小さなお子様から大人まで楽しむことができます。

● 上野村勝山1169 ● 予約専用電話 ☎ 090-8687-0055

大自然を満喫上野村

群馬県の最南西端に位置する上野村は、東京から約2時間の距離ですが、村の総面積の95%を占める森林や、平成の名水百選に選ばれた神流川源流など多くの自然が残っています。特に関東最大級の規模を誇る鍾乳洞「不二洞」や自然の中でゆっくりとした時間を過ごす森林セラピーでは、日常とは違う時間が過ごせるはずです。



上野村



樹齢500年のしだれ桜 中正寺

中正寺の境内にある樹齢約500年のしだれ桜。開花は、東京より1週間程度遅い、4月中旬くらいで、開花にあわせてライトアップも行っています。また、この時期は新羽～野栗地区の川沿いに一面のソメイヨシノが咲き誇り、関東一の清流神流川を花びらが流れる姿は風情があります。

● 上野村産業情報センター ☎ 0274-20-7070

栄養価の高い高級豚肉 いのぶた

上野村の澄みきった空気の中で成長した「いのぶた」。甘くコクのある脂身がさっぱりとした美味しさを引き立てます。豚肉と比べるとタンパク質や鉄分などが多く、脂質は約半分程度です。また、臭みはありませんので安心してお召し上がりいただけます。



● 道の駅 上野 ☎ 0274-59-2665

関東では珍しい麦麴を使った十石みそ

1年以上じっくりと熟成(天然醸造)させたお味噌です。昔、米がとれなかった上野村では、代々麦麴を使った味噌が食され、今でも百年の間受け継がれてきた昔ながらの製法で、味噌を造り続けています。厳選した国内産の優良大豆と麦麴が原料の本格派の高級味噌です。



● 道の駅 上野 ☎ 0274-59-2665

特産



大自然 巡り

- 清流「神流川」 p19
↓ 車で移動 約30分
- 不二洞・スカイブリッジ p21
↓ 車で移動 約75分
- 南牧三名瀑 p15
↓ 車で移動 約30分
- 下仁田ジオパーク p13
↓ 車で移動 約30分
- 妙義山・妙義ふれあいプラザ
妙義温泉「もみじの湯」 p9



豊かな自然が残る西上州には、自然を活かした観光スポットがたくさん点在しています。空気は澄み渡り、水はどこまでも清らか。山々に囲まれて、大自然を満喫してください。



体験 巡り

- 日本一の高崎だるま
(だるまの絵付け体験) p5
↓ 車で移動 約80分
- フォレストアドベンチャー・上野 p21
↓ 車で移動 約35分
- 神流町恐竜センター
(化石レプリカ作製体験) p18-19
↓ 車で移動 約70分
- 土と火の里公園 p17
↓ 車で移動 約30分
- ららん藤岡 p17



西上州には個性的な体験観光スポットが盛りだくさん。休日の楽しみがまるごと詰まった遊びの宝庫です。ここでしかできない体験に挑戦して思い出を持ち帰ってください。

西上州を楽しむ

4つのモデル コース

各市町村それぞれに個性的なカラーをもつ西上州には、ここでしか味わうことのできない、貴重な風景・観光施設・グルメがたくさんあります。ここでは、西上州の魅力を最大限に満喫できるスポットをピックアップ。きつとご満足いただける旅へ、みなさんをご案内します。



- 「世界遺産」富岡製糸場 p8
↓ 車で移動 約60分
 - 神津牧場 p13
↓ 車と徒歩で移動 約25分
 - 「世界遺産」荒船穴 p13
↓ 車で移動 約50分
 - 磯部温泉で宿泊 p7
- 2日目
- 碓氷峠鉄道文化むら p7
↓ 車で移動 約20分
 - 国指定名勝 楽山園 p10
↓ 車で移動 約30分
 - 「世界の記憶」上野三碑 p4
↓ 車で移動 約25分
 - 「世界遺産」高山社跡
↓ 車で移動 約20分
 - ららん藤岡 p17



世界遺産・世界の記憶 巡り

西上州には、郷土の誇り高い歴史や絹産業を物語る先人から受け継いできた大切な「たからもの」がたくさんあります。西上州にある世界遺産・世界の記憶を巡り、歴史に思いを馳せてみてはいかがでしょうか。

下仁田ぐるめぐり p13



本格窯焼き地粉ピザ p11



- 榛名神社 p5
↓ 車で移動 約50分
- 碓氷第三橋梁（めがね橋） p6
↓ 車で移動 約20分
- 妙義神社 p9
↓ 車で移動 約5分
- 妙義ふるさと美術館・
妙義山パノラマパーク p9
↓ 車で移動 約45分
- 黒瀧山不動寺 p15



紅葉・ パワースポット 巡り



西上州を代表するパワースポットを、紅葉を愛でながら堪能できるコース。雄大な自然が生み出す紅葉美に魅せられながら、パワースポット巡りを楽しんでください。

 お問い合わせ